



甲田ゆり子 ニュース



区政報告会特別号 VOL.12

中野区長選挙

現職田中大輔氏が4期目当選



6月8日に行われた中野区長選挙では、公明党としても推薦をしていた、現職の田中大輔氏が当選しました。田中氏については、今回、公明党のほか、自由民主党、みんなの党、日本維新の会、無所属の有志が支援し、民主党や共産党の候補を破りました。開票結果(確定投票数)は以下の通りです。

当	田中 大輔 (62歳)	30,751
	きじ けんじ (53歳)	24,189
	宮本 智 (66歳)	19,944

有権者数	259,862 人
投票者数	76,632 票
投票率	29.49%
有効投票	74,884 票
無効・不足票	1,748 票



6月1日～1週間の選挙戦 公明党として勝利目指して戦いました

これまで現区長と共に前進させてきた区政のご報告をし、区政の継続を訴えてまいりました。



特に、田中区長の就任以来、それまでの破たん寸前であった区財政を立て直すため、徹底した行財政改革を行ってきた(3000人以上いた区の職員を2000人まで減少させ事務改善をはかったなどの)結果、基金を増加させ、まちの活性化、地域支えあいネットワークづくり、区民サービスの充実などを図ったことをしっかりと訴え勝利することができました。

6月26日、改選後初の区議会定例会が開会 田中大輔区長が政策方針所信表明

区長は大要、これからの4年間は、我が国を取り巻く情勢を踏まえて、区政にとってたいへん重要な4年間になると考え、今後は、将来を見据えた基本構想、制定から10年目を迎える10か年計画の改定に着手をすることを発表。

そして、課題と方向性は、大きく、

1. 持続可能な地域を作りだす—まちの活性化、
 2. 災害に強く安全なまち、
 3. 子どもたちの声がこだまするまち、
 4. 生涯現役・健康長寿と地域支えあいの推進、
 5. 地球温暖化防止対策の取組
- の5つであると述べ、それぞれ具体的に説明。

区政を持続可能なものにし、将来の中野区民が、中野に住んで良かったと思えるまちにしていくとの決意のあと、区議会及び区民への理解と協力をお願いをして結びとしました。

甲田ゆり子主催

子育てセミナーを開催しました

「あったか家族をつくる親子の絆♡セミナー」

2014.5.23 am10:30~12:00 商工会館

子育て講座 「どう向き合う？親の気持ち子の気持ち」 講師：中香里先生
里親体験トーク 「ふつうがあったかい 新しい家族とみつけた タカラモノ」
体験：斉藤直巨さん（聞き役：加藤さわ子さん）



参加者数 35名 アンケート回収 18枚
アンケート結果（子育て講座、体験トーク両方とも）

1.大変満足 15枚 2.満足 3枚 3.普通 0枚 4.良くない 0枚

子育て講座を聞いて

●いわゆるHow to 的な話ではなく、だれが聞いても納得できる内容でしたし、目からウロコ、心が晴れるような気持ちになりました。●子どもとの向き合い方を見直す、よいきっかけとなりました。特に、子どもがどうして問題行動を起こすのか、その感情の元が理解できた。●子育ては終わりましたが、孫育てに役立ちます。●自分の心と向き合う大切さ「感情に良い悪いはない」は目からウロコでした。本当に良いお話を聞くことができ今日は嬉しかったです。

里親体験を聞いて

●本当に偉い方だと思います。彼女のような方が沢山いてくださると安心な社会も築いていけるかなと思います。●とても感動しました。とにかく・・・すごい！！愛のある人！！●子どものエピソード、大変、感動しました。子どもって、本当にすごい力をもっていますね。改めて感動です！！●初めて里親のことを知りました。すばらしかったです。●身近に感じる事ができ、やってみたらできるかな・・・と少しだけ里親のことを前向きに考えるきっかけになりました。

全体を通じて

●今回のような子育てに関するセミナーをもっと開いてほしいです。第2弾、期待しています。●良い企画なのにチラシがくるのがとても遅く残念でした。●どの母親もが経験している身近な話題のセミナーでした。今後もどんどん企画開催して戴けると嬉しいです。産後ドゥーラに興味があります。●とてもステキなお話が聞けて良かったです。自分の在り方を考えさせられました。

学校給食 食物アレルギー対策

岐阜県にてICTを活用したチェックシステムを視察

現在、食物アレルギーのあるお子さんが年々増えています。一昨年に起きた調布市の事故以来、東京都は食物アレルギー対策を強化しました。

甲田ゆり子も区議会で、マニュアルの徹底方法や教職員の研修、医師の診断について、個々の対応など、様々な角度から質問にて取り上げ、対策強化を後押ししてまいりました。

しかし、それでも毎年増えるアレルギーの児の対応は複雑であり、教育現場では毎日が大変な緊張状態です。限界が来てしまう前に、「何としても万全な対策を」と思っています。

そこで、6月10日、全国に先駆けて、ICTのシステムを導入した岐阜県の輪之内町立仁木小学校を視察。同小学校の副校長、岐阜県産業振興課の方、チェックシステム「アレンジャー」を開発した(株)ソフィアプロジェクトの社長などからお話を伺いました。



中野区小中学校のアレルギー児童・生徒数

年度	小学校	中学校	合計
23年度	260	60	320
24年度	331	73	404
25年度	416	126	542

区からのお知らせ

区民セミナー

「自分らしく生きるための成年後見制度」を開催します

高齢者などを狙った悪質商法があとを絶ちません。判断能力がなくなった時のことが心配という方、経済面や健康のことに不安のある方、こうした悪質商法の被害を少しでも少なくする可能性のある制度が成年後見制度です。

悪質商法だけでなく、自分の権利や財産を守り、安心して自分らしく暮らせるための仕組み「成年後見制度」を学んでみませんか？

日時 : 7月3日(木) 午後2時~4時
場所 : 中野区役所 7階 第10会議室
講師 : 中野区成年後見支援センター
 専門相談員(弁護士)

募集 : 先着50名
申込み : 6月30日まで受付中

電話・または、電子申請で 消費者センターへ

(一時保育は先着5名、6月26日までに講座と合わせて申込み)

申込み・問い合わせ先
中野区消費者センター
(中野区役所1階24番窓口)
電話 : 3389-1191

お知らせします 2つの給付金

「臨時福祉給付金」&「子育て世帯臨時特例給付金」

対象者には申請書が届きます

臨時福祉給付金

対象者

住民税の非課税者

※家族に扶養されている人、生活保護者等は除く

1人につき 1万円

年金や児童扶養手当受給者は1万5千円



子育て世帯臨時特例給付金

対象者

1月分の児童手当の受給者

※臨時福祉給付金の対象者、生活保護者等は除く

子ども1人につき 1万円

●上記に当てはまり、平成26年1月1日時点で中野区に住民票がある対象者(※)には...

7月中旬頃に申請書が届きます

●対象者1人につき10,000円(1回限り)を中野区に申請してください

●申請先は、平成26年1月1日に住民登録がある区市町村です

●申請期限は、平成27年1月16日まで

(※)対象者の詳細は、厚生労働省のHP、もしくは中野区のHPを参照ください

【申請方法等に関するお問い合わせ】

専用コールセンター(中野区) お気軽にご利用ください

電話番号:03-3228-5448

受付時間:月曜日～金曜日(祝日は除く) 午前9時～午後5時

消費税の低所得者対策として公明党が推進しました

平成26年4月から消費税が5%から8%へアップしたことに伴い、所得の低い人ほど影響が大きくなる**逆進性に対応するための負担軽減策**として、「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特例給付金」が2月に国の補正予算に盛り込まれました。

公明党は、消費税率8%引き上げに際し、低所得者への配慮が不可欠であり簡素な給付措置の恩恵を受けられない中堅所得者、子育て世帯に対する支援策が必要だと提唱し、自民、民主両党との社会保障と税の一体改革に関する協議の中で、低所得者対策の実現を一貫して訴えてきました。



中野区議会議員 甲田ゆり子

区議会公明党控室 TEL03-3228-8875 FAX03-3389-8680